

2021年3月9日

【報道関係各位】

シリコンスタジオ株式会社

**シリコンスタジオ、日立ソリューションズ・テクノロジーとの協業により、
「画像認識エッジソリューション」の学習データとしてCG映像の提供を開始**
実写とCG映像を比較した検証により有効性を確認

エンターテインメント業界を中心に、自動車、映像、建築など、さまざまな業界向けにデジタルコンテンツ関連ビジネスを展開するシリコンスタジオ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：梶谷 眞一郎、東証マザーズ：証券コード3907、以下「当社」）は、株式会社 日立ソリューションズ・テクノロジー（本社：東京都立川市、取締役社長：森山 隆志、以下「日立ソリューションズ・テクノロジー」）が提供する「画像認識エッジソリューション」の学習データとして、当社制作のCG映像の活用を両社の協業により推進することをお知らせします。



HITACHI
Inspire the Next

© 株式会社 日立ソリューションズ・テクノロジー

 **Silicon Studio**
Ideas×Art×Technology

日立ソリューションズ・テクノロジーの「画像認識エッジソリューション（<https://www.hitachi-solutions-tech.co.jp/embedded/solution/deep-learning/index.html>）」は、高速に物体検出が可能な独自のディープニューラルネットワーク（DNN）技術により、単眼カメラ画像でリアルタイムに物体の検出／識別、物体までの距離算出を実現するソリューションです。周辺環境の安全性把握から、密集密接予防と現場の省人化を実現します。

接近監視ソリューション、安全行動監視ソリューション、交通量監視ソリューション、駐車場監視ソリューション、密集密接監視ソリューションの5つのソリューションがラインナップされており、今回は接近監視ソリューションを活用した工事現場や農作業現場での危険予知における学習データとして、当社制作によるCG映像の有効性が確認されました。

接近監視ソリューションでは、建設機械（以下「建機」）と人を検出して距離を算出するために、建機搭載カメラ画像を使用します。認識率を向上させるため、シーンや条件によっては学習データとして数万点の映像が必要です。日立ソリューションズ・テクノロジーでは、実写による映像の収集が容易ではないことを想定し、実写に代わる学習データとしてCG映像の採用が検討されました。

当社では、建機と人物モデルが配置された工事現場の3DCGによる映像を、有効性の検証用（PoC）として、4方向からのカメラアングル、ライティングの違いによる晴れ、夕方、曇りの天候再現の計12種類を制作し、納品しました。

これらの映像は、日立ソリューションズ・テクノロジーにおいて、実写と比較した場合の認識率が同等であることが確認されたことから、両社は協業により、「画像認識エッジソリューション」の学習データとして当社制作によるCG映像の活用を推進してまいります。

■ シリコンスタジオ株式会社について

当社は、世界最高レベルの技術力をもって、創る人と愉しむ人に感動を与えることを目指す企業です。ゲームや映像制作スタジオ向けに加え、自動車、映像、建築など、さまざまな業界向けに3DCG技術等を提供する開発推進・支援事業、クリエイター職の派遣・紹介に特化した人材事業を展開しております。企画、技術、人材、運営など、ゲーム企業が抱えるすべての課題をワンストップで解決できること、および、ゲーム業界で培った3DCG技術等を他業種にも展開できることが強みです。ポストエフェクトミドルウェア『YEBIS』、リアルタイムレンダリングエンジン『Mizuchi』、リアルタイムグローバルイルミネーション『Enlighten』といった、高度な技術をゲーム制作現場に提供するシリコンスタジオのミドルウェアは、これまでワールドワイドで数多くのAAAタイトルに採用されてきました。

<https://www.siliconstudio.co.jp/>

Ideas × Art × Technology

技術力・表現力・発想力を兼ね備えたCGソリューションプロバイダー

コンピューターグラフィックス（CG）は、無限の可能性を秘めています。

映像・エンターテインメント分野では表現の幅を拡げ、土木建築・自動車といった産業分野では、可視化やHMI（ヒューマンマシンインターフェイス）などに活用されています。AI・ディープラーニングの分野においても、学習データとしての活用が進み、その成果が評価され始めています。また、5Gのような高速大容量で低遅延を実現するネットワーク環境やクラウドの活用は、ユーザーエクスペリエンス（UX）にさらなる変革をもたらすでしょう。

私たちシリコンスタジオは、自社開発による数々のミドルウェアを有し、CGの黎明期から今日に至るまでCG関連事業に取り組み、技術力、表現力、発想力の研鑽を積み重ねてきました。それら3つの力を高い次元で融合させ、CGが持つ可能性を最大限に発揮させられること、それが私たちの強みです。

Ideas × Art × Technology

私たちはCG業界をリードするソリューションプロバイダーとして、お客さまの課題解決はもちろん、付加価値のあるアウトプットの提供をお約束いたします。

■ 本リリースに関するお問い合わせ先：
シリコンスタジオ株式会社 広報担当
Tel：03-5488-7070
E-Mail：pr@siliconstudio.co.jp

※ 記載されている名称は各社の商標または登録商標です。